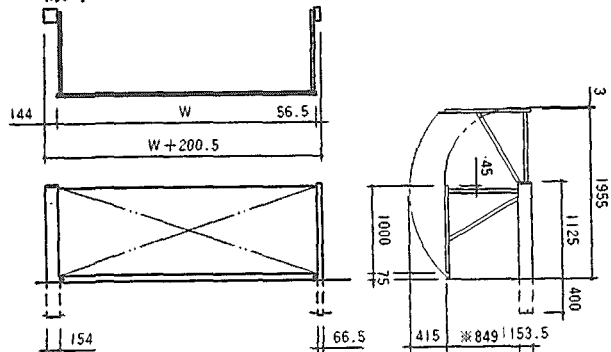
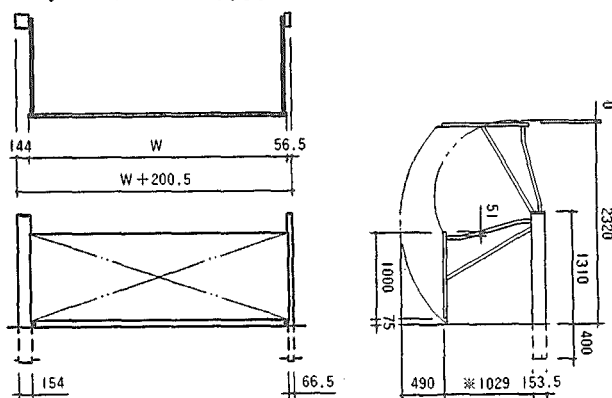


基本納まり図

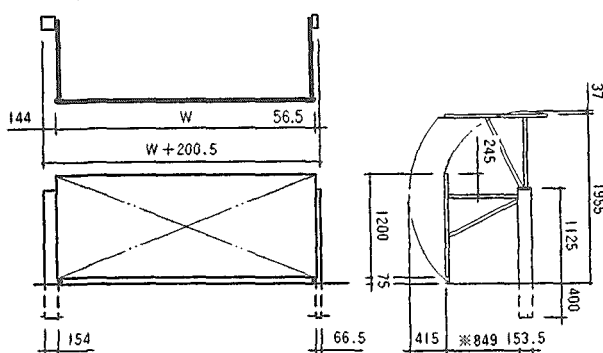
標準 H=1000



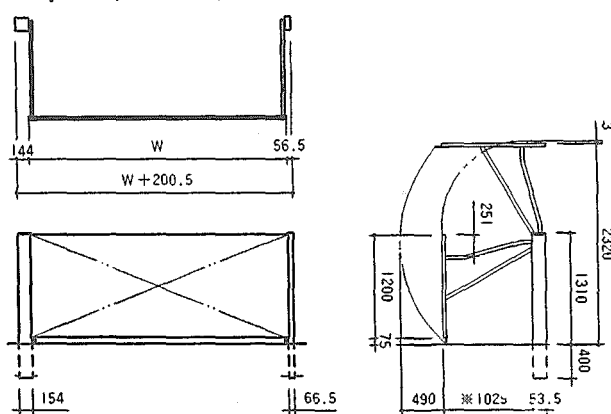
ハイルーフ H=1000



標準 H=1200



ハイルーフ H=1200

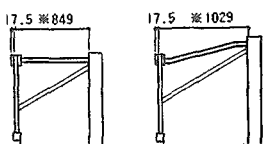
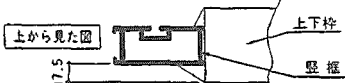


上図※印の寸法は、堅框前面で押えた寸法です。

W52タイプの場合、堅框より上下枠が7.5mm前方へ出っ張っています。

W
2700
3000
5200

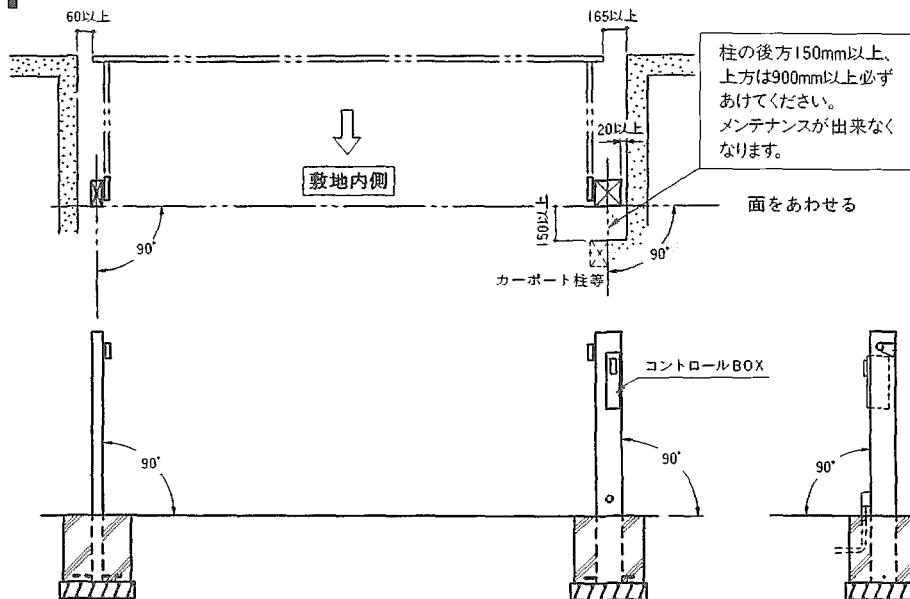
上から見た図



施工手順

1 柱の埋込み

納まり図を参照し、柱を埋め込みます。



- 1) 基礎用の穴を掘り、割栗石を敷いてください。
- 2) 柱にアンカー棒を差し込み、基礎穴に建て込んでください。
- 3) 埋め込み位置、高さ、垂直度、水平度を調整し、垂木などで固定しコンクリートを流し込んでください。

G.Lより上の左右柱廻りは、メンテナンスの為コンクリート等で仕上げないでください。

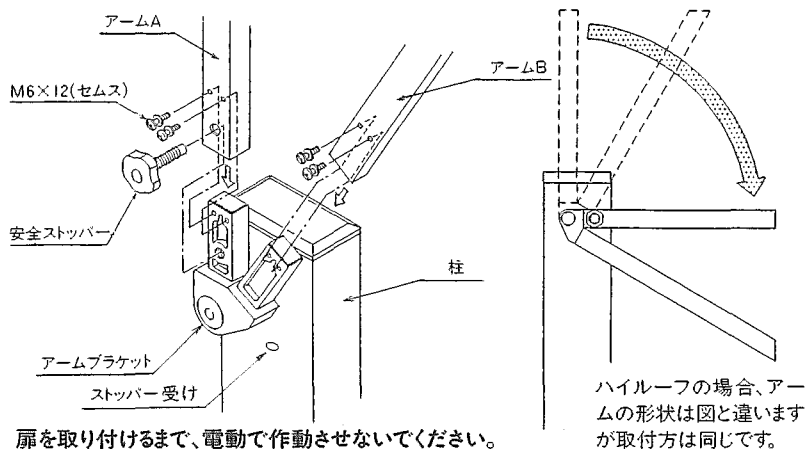
※注意

- 1) G.L表示マークが家側になるように建て込んでください。
- 2) 柱はX及びY方向の水平レベルを十分チェックしてください。
- 3) 各カーポートとの取り合い寸法を総合カタログで確認してください。

扉を取り付けるまで、電動で動作させないでください。

2 アームの取付け

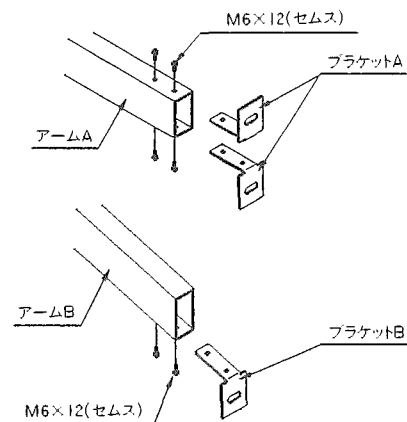
- 1) アームA、アームBを取付けビスで取付けます。
注) アームAには左右がありますので確認の上取付けてください。
- 2) アームAが水平になるように回転させ、ストッパーをねじこみ固定させてください。できるだけアームの先端を持って回転させてください。



扉を取り付けるまで、電動で作動させないでください。

3 ブラケットの取付け

アームAにブラケットAを、アームBにブラケットBを取付けビスで取付けます。



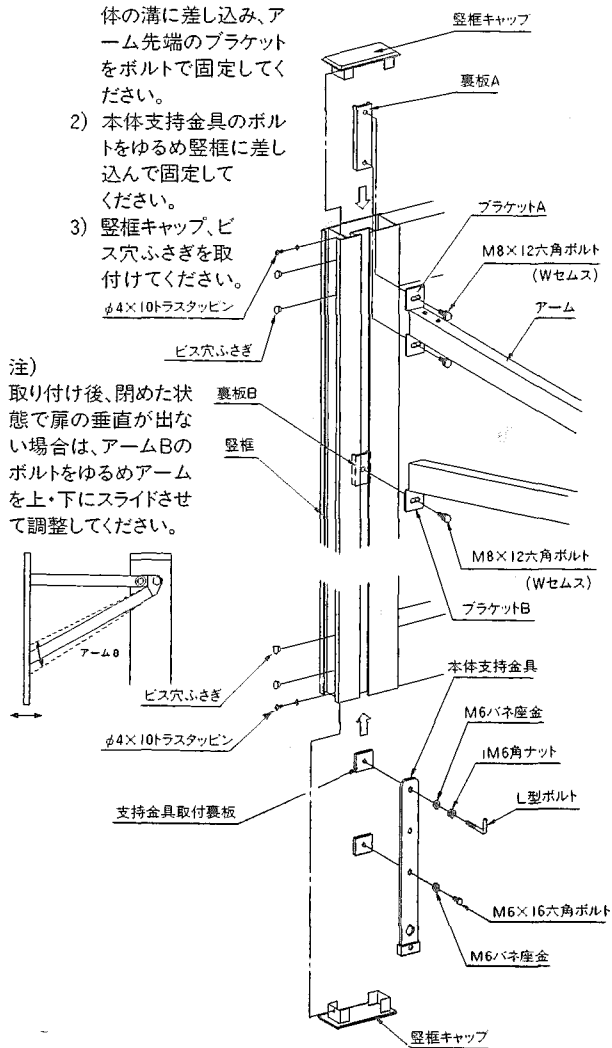
4 扉本体の取付け

■アーム・支持金具の取付け

- 1) アーム取付裏板を本体の溝に差し込み、アーム先端のブラケットをボルトで固定してください。
- 2) 本体支持金具のボルトをゆるめ縦框に差し込んで固定してください。
- 3) 縦框キャップ、ビス穴ふさぎを取付けてください。

注)

取り付け後、閉めた状態で扉の垂直が出ない場合は、アームBのボルトをゆるめアームを上・下にスライドさせて調整してください。



※連結バー(扉本体に同梱)は使用しません。

■扉の調整

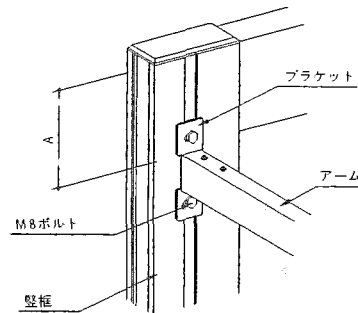
A寸法

	1000	1200
標準	45(30)	245(230)
ハイルーフ	50(36)	251(236)

G型扉のみ()内寸法とする。

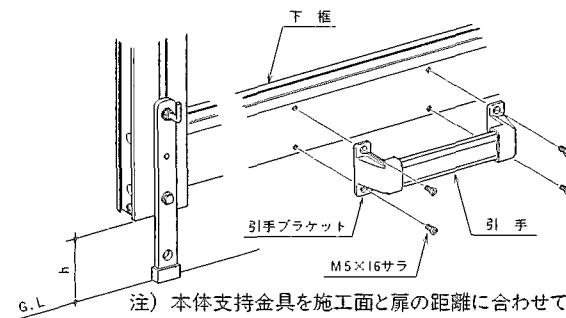
注) 扉の水平・左右調整は、ブラケットのボルトをゆるめて行なってください。

注) A寸法は必ず守ってください。(開・閉作動に支障が生じます)



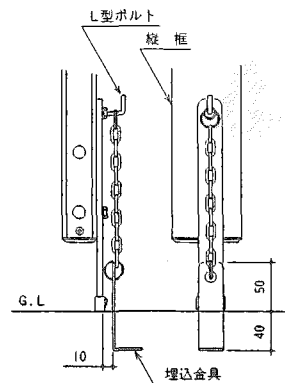
■引手の取付け

引手両端にブラケットを差し込み、皿ビスを取付けてください。

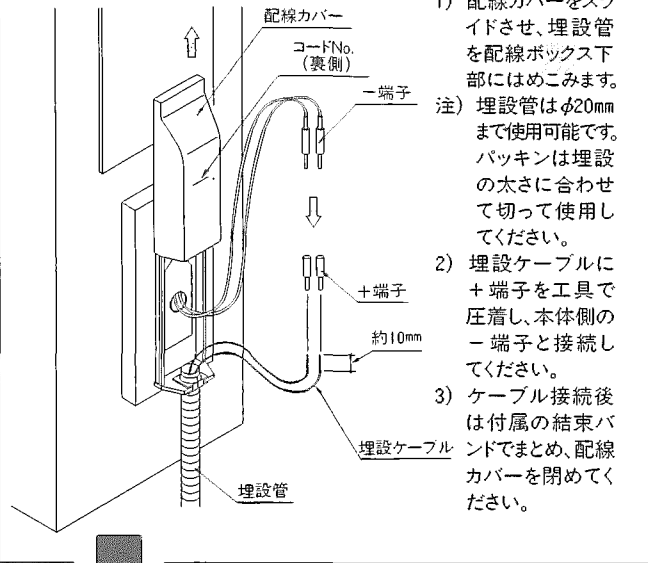


■埋込金具

埋込金具を埋め込んでください。埋込金具のリングをL形ボルトに掛けると容易にロックできます。また、市販の南京錠で支持金具と埋込金具の間で施錠できます。



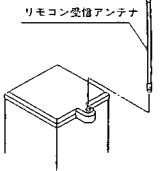
5 配線…必ず電気工事店様が行なってください。



- 1) 配線カバーをスライドさせ、埋設管を配線ボックス下部にはめこみます。
注) 埋設管はφ20mmまで使用可能です。バッキンは埋設の太さに合わせて切って使用してください。
- 2) 埋設ケーブルに＋端子を工具で圧着し、本体側の－端子と接続してください。
- 3) ケーブル接続後は付属の結束バンドでまとめ、配線カバーを開めてください。

6 アンテナ取付け

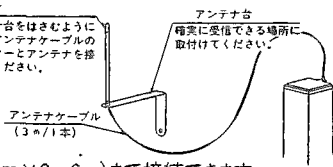
リモコン受信機アンテナを、柱キャップの出っ張り部のコネクターに挿し込み、しっかり固定してください。
注(1) 取付けが全て完了したら、実際にリモコン操作をする位置 (10m以内)より、作動確認をしてください。



- (2) 現場の状況により、アンテナが遮られてしまい、どうしてもリモコン送信機の電波を受信できない場合には、オプションでアンテナを任意の位置に取付けることができます。

アンテナの延長オプション

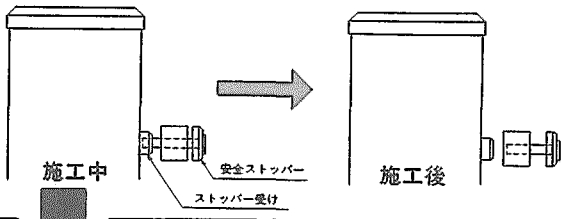
敷地の状況等により、アンテナが遮られてしまい、リモコン送信機の電波を受信しづらい場合には、「延長用アンテナケーブル」を別途手配してください。



- 注(1) アンテナケーブルは2本(3m×2=6m)まで接続できます。
- (2) アンテナ台取付用のビスはセットしていません。取付ける下図に合わせて用意してください。

7 安全ストッパー

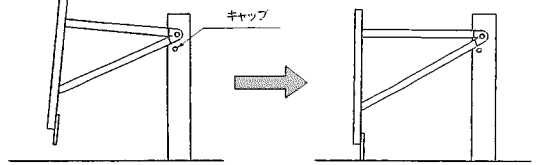
施工が全て完了したら、ストッパーをゆるめてください。



8 施工後の点検

- 1) 外観左柱(電動柱)のロックを「閉」状態とし、柱の押しボタンスイッチにて扉の開閉試験を行い、不具合な点がないか確認してください。
- 2) 付属のリモコン送信機に電池をセットし、見通し距離10m以内にて扉の開閉動作の確認をしてください。
●押しボタンどおりの作動をするか。

9 施工後の調整 扉が下まで閉らない場合



- 1) 図のキャップを外してください。中に調整ネジがあります。
 - 2) マイナスドライバーで左へ反回転～1回転程度回してください。
 - 3) 柱のスイッチで開・閉をして確認してください。
2)、3)をくり返し、扉の垂直、アームの水平を見てください。
 - 4) 調整後、キャップを付けてください。
- 注) 調整量は一定範囲決まっていますので、無理な力を加えてネジを回さないでください。

リモコンについて

■取り扱い上の注意

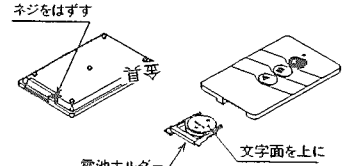
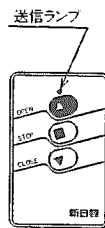
- 取り扱いがはていねいに行ってください。床などに落としますと、故障の原因となることがあります。
- 雨など水に濡れないようにしてください。
- 車のダッシュボードの上など、高温の場所に置かないでください。
- 2台以上の送信機を同時に操作されると、信号を受け付けないことがあります。故障ではありません。
- 柱上トランスやテレビ・ラジオの送信所付近では、操作可能距離が短くなる場合があります。
- 送信機は必ず扉の見える位置で操作してください。

■操作方法

- 送信機をアンテナに向け、ボタンを1秒ほど軽く押してください。
- 押している間、送信ランプが点灯します。
- 操作可能距離はアンテナが見える位置で10m以内です。
- 送信機は必ず扉が見える位置で操作してください。
- 車内で操作される時は、窓に近づけてください。

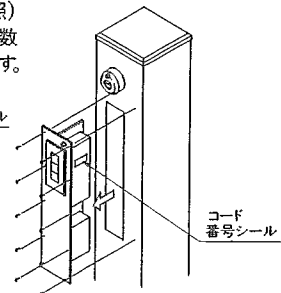
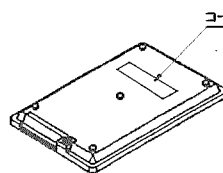
■電池の交換

- 送信機が暗くなったり点灯しなくなったら、新しい電池とお取り替えください。
- 電池はリチウム電池CR2032 3V 1個です。(電気店でお求めになります。)
- ホルダーに入れる時は、文字のある面を上してください。
- ネジは必ず元通り締め付けてください。
- 電池交換後、必ず動作確認をしてください。
- 長期間使用しない時は電池を取りはずして保管してください。



■コード番号

- 送信機裏面にコード番号が貼ってあります。これは、送信機を追加する場合や送信機をなくされた場合など、送信機のみを発注する際に必要となりますので、どこかに控えておいてください。
 - 万が一、送信機をなくしてしまい、コード番号の控えもなくしてしまった場合には、電動柱の制御基盤ボックス内部にコード番号が貼ってありますので、そちらを確認してください。(制御基盤ボックスは、非常の場合以外外けしないでください。)
- 又は、配線カバー(ページ参照)を、上にスライドさせ外し裏側に数字3桁○○○Fの表示があります。



リモコン送信機

電動柱

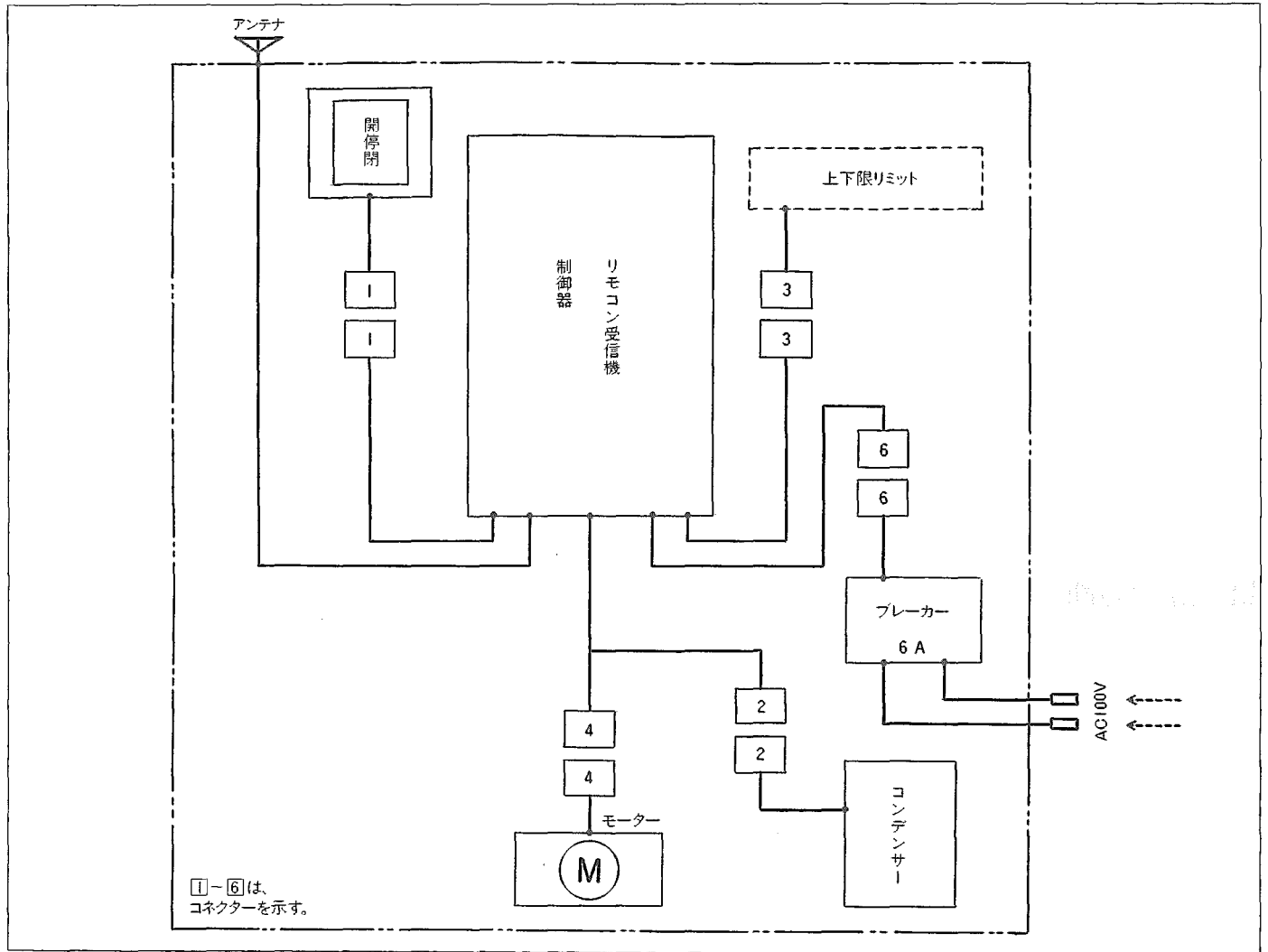
仕様

入力電圧	AC100V (50/60Hz)
消費電力(作動時)	75W
モーター定格出力	30W
周囲温度	-10°C~60°C
開閉時間	7~10秒(50Hz) 6~9秒(60Hz)
操作方法	押しボタン、リモコン

おわりに

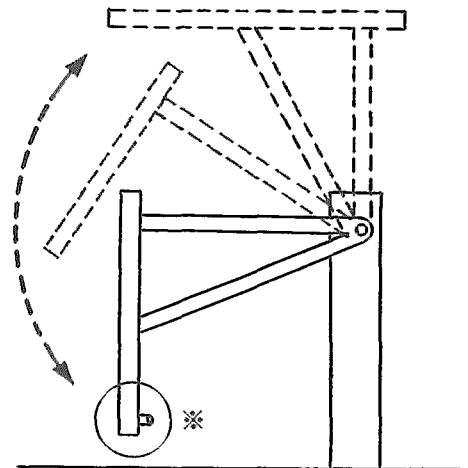
以上で取付けは完了ですが、お客様に正しく取り扱っていただくために、当説明書をお渡しいただき、使用方法、メンテナンス等の説明をしてください。

システム図



停電又はトラブル緊急時の手動による操作

- ※扉の下、或いは引手等を持って静かに、ゆっくり上げ、下げてください。
- 注) 緊急時む以外は手動による開閉は、極力避けてください。通常は、柱スイッチ、リモコンにて電動で開・閉をしてください。



扉下まわり

適応柱一覧表

電 動 柱	区分	柱記号	ウイングゲート	エクジスウイングゲート	キャスステージ	
	E	○ PEEPEB ○ PEELEB	E型全サイズ			
F	○ PEFPEB ○ PEFLEB	A型全サイズ	J型全サイズ	A型全サイズ	P型2710	
		B型10	F型全サイズ	G型10		
		C型全サイズ	G型10	H型全サイズ		
		D型10	H型全サイズ	J型2710		
G	○ PEGPEB ○ PEGLEB			P型3010		
		B型12		G型12	P型2712	C型10
			G型12		P型3012	
D型12				J型3010 2712 3012		
H	○ PEHPEB ○ PEHLEB				B型全サイズ	
					C型12	
J	○ PEJPEB ○ PEJLEB		ワイド			

梱包内明細

名 称		梱 包 内 容
柱 セ ット	標 準	左側支柱(電動用) 1本 右側支柱(従動用) 1本 アームA 2本 アームB 2本 取付取扱説明書 部品箱 [ブラケットA(4) ブラケットB(2) 裏板A(2) 裏板B(2) アンカー棒(2) 本体支持金具(2) 埋込金具(1) 安全ストッパー(2) 取付ビス類 リモコンセット]
	ハイルーフ	左側支柱(電動用) 1本 右側支柱(従動用) 1本 アームA 2本 アームB 2本 取付取扱説明書 部品箱 [ブラケットA(4) ブラケットB(2) 裏板A(2) 裏板B(2) アンカー棒(2) 本体支持金具(2) 埋込金具(1) 安全ストッパー(2) 取付ビス類 リモコンセット]
扉 セ ッ ト		扉本体 1本 縦枠キャップ 4個 ビス穴ふさぎ 4 又は8 引手セット 1 又は3 取付ビス類 連結バー 1 (使用しません)

ウイングゲート(直昇柱)とカーポートの組合せ寸法図

寸法単位mm	カーポート 標準柱	カーポート 長柱	カーポート 長柱
	ウイングゲート 標準タイプ	ウイングゲート 標準タイプ	ウイングゲート ハイルフタイプ
アンディー ●()内寸法は 奥行57タイプです。		<p>●扉高1000の時 柱高22タイプ ●扉高1200の時 柱高24タイプ</p>	<p>●アンディー柱高24タイプ</p> <p>扉高1200の場合 扉高1000の場合</p>
ルーディー ●()内寸法は 奥行56タイプです。		<p>●扉高1000の時 柱高22タイプ ●扉高1200の時 柱高24タイプ</p>	<p>●ルーディー柱高24タイプ</p> <p>扉高1200の場合 扉高1000の場合</p>
フラット カーポ ライト ポート			
ニュー アールポート			

車庫まわり

表中の寸法は、青数字は扉高さ:1000、赤数字は扉高さ:1200
黒数字は扉高さ:1000・1200(共通)で表示しています。

ウイングゲート(円昇柱)とカーポートの組合せ寸法図 ●電動式・手動式ともに共通です。

寸法単位mm	カーポート 標準柱	カーポート 長柱	カーポート 長柱
	ウイングゲート 標準タイプ	ウイングゲート 標準タイプ	ウイングゲート ハイルーフトタイプ
アンディー ●()内寸法は 奥行57タイプです。			
ルーディー ●()内寸法は 奥行56タイプです。			
フラット カーポ ライト ポート			
ニュー アールポート			

扉厚まわし